

<生徒会スローガン>

団結 ニコニコ輝く城田人

H28. 12. 22

No. 9

学校だより

城田中学校 検索

HP カウンタ数: 62139

校長

鈴木 憲

今年を振り返って

四月に城田中学校に赴任してからこれまで、生徒たちの活動の様子を、できるだけ自分の目で見届けようとしてきました。

朝のあいさつ、授業、学校行事、部活動、生徒会活動、休み時間、清掃活動など、これまで私が見てきたどの場面でも、生徒たちは、誠実に、まじめに、本当によく頑張っていました。

どの生徒も「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」と元気なあいさつができています。「ありがとうございます。」という言葉がよく聞こえてきます。

授業では集中して取り組む姿が見られます。部活動にもたくさんの生徒が熱心に取り組んでいます。掃除も一生懸命です。集会での人の話を聞く姿勢も素晴らしいと感じます。

◆「自立する力」「共に生きる力」

目標を持ち規律を守って学習を／思いやりと感謝の心を／明るく元気な「あいさつ」を

これは、本校の学校目標です。生徒たちは、日々、この目標の達成に向けて頑張っています。

このような生徒たちの頑張りは、これまで、ホームページや学校だより等で、保護者の皆様や地域の皆様にお伝えしてきた通りです。

城田中の生徒たちの様子を見て・・・

生徒たちの様子を見て、私がもう1つ感じていることは、「生徒たちが家庭や地域で大切に育てられている」ということです。

朝、昇降口で生徒たちを出迎えている時、時々家の人から忘れ物を預かることがあります。登校して来た生徒の中には、その様子を見て「僕がとどけましょうか。」と言う生徒がいます。廊下で重い荷物を運んでいると、「私も手伝います。」と言う生徒がいます。廊下にいる生徒にトイレの下駄そろえを頼むと、いやな顔一つせず「はい!」と返事し、すぐに動き出します。また、友達を思いやり仲良くする姿や上級生が下級生に優しく接する姿をよく見てきました。

このような思いやりの心は、自分は人の役に立つことができる、必要とされていると感じる自己有用感に基づくものであり、周りの人とのより良い関係の中で育まれるものです。城田中の生徒たちは、日頃から家庭や地域の中で大切に育てられ、認め褒め励まされながら、自分を大切な存在であると感じる自尊心を身に付けることができているのではないかと思います。

その一つの根拠として、本年4月に実施された「全国学力・学習状況調査」(3年生対象)の質問紙調査では、家でのコミュニケーション、地域との関わり、自尊意識、規範意識などについて、全国を上回る大変良好な状況が見られます。特に、「人の役に立つ人間になりたいですか」との問いに対して、100%の生徒が肯定的な回答をしています。

変化の激しいこれからの社会を生きる城田の子どもたちに、知・徳・体をバランスよく育てていきたいと考えています。引き続き、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願い致します。

保護者や地域の皆様におかれましては、今年1年間、学校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。どうか、この年末年始、事故や病気にご留意いただき、子どもたちがご家族と共に楽しく有意義な日々を過ごせますよう、お願い申し上げます。

城田中の皆さん、有意義な冬休みを！新年1/10に元気に会いましょう。